

2017年度
第3Q連結累計期間
決算IR資料
2018年2月7日



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

内容

I. 2017年度第3Q連結決算概況

1. 収支の状況

(1)総括	P3
(2)市況推移	P4
(3)第3Qの状況	P5
(4)10/24公表(通期)比進捗状況	P7
(5)前年同期比較	P8
(6)四半期単位比較	P11

2. 財務の状況

(1)貸借対照表	P13
(2)主要財務指標の変化	P15
(3)キャッシュ・フロー	P16

3. 資源セグメントの状況

P17

II. 2017年度 感応度

P18

I. 2017年度第3Q連結決算概況

1. 収支の状況

(1)総括

○10/24 公表(通期)比進捗状況

・連結純利益は89.2億円と、10/24公表の通期業績予想修正値90億円にほぼ到達しました。通期業績予想の再修正の要否については、2月に1月月次決算の確定後、経営で十分議論の上、2月後半のタイミングで必要に応じ適時対応の予定です。

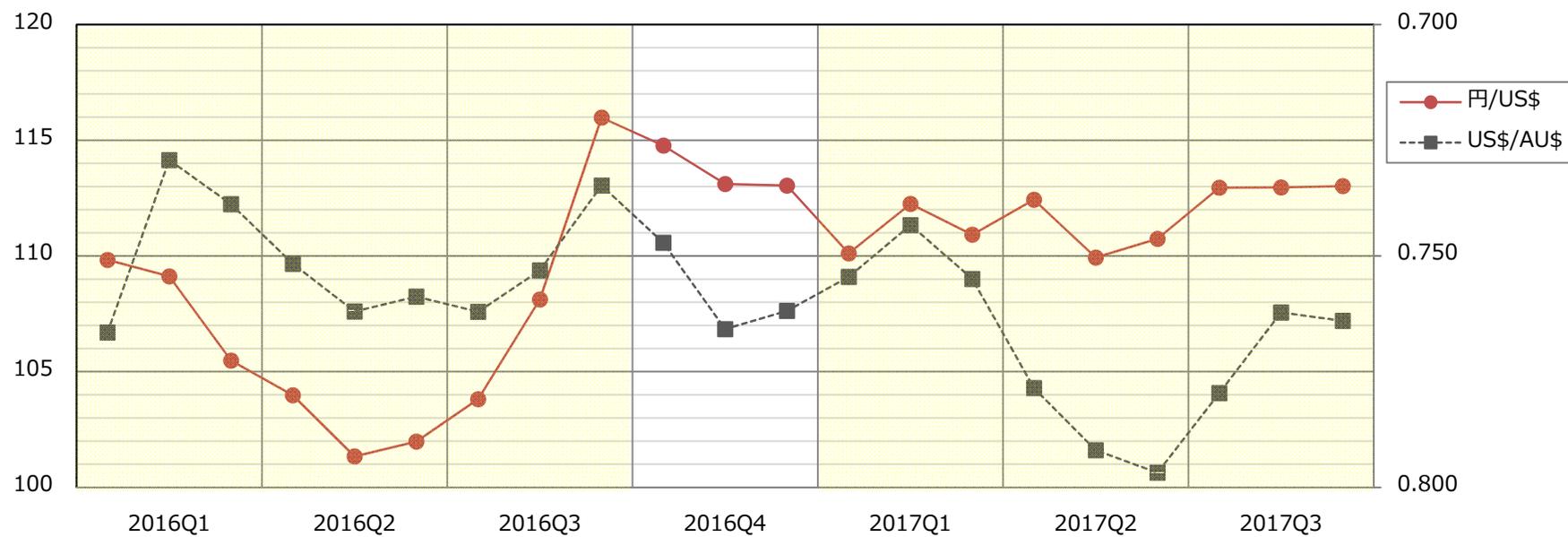
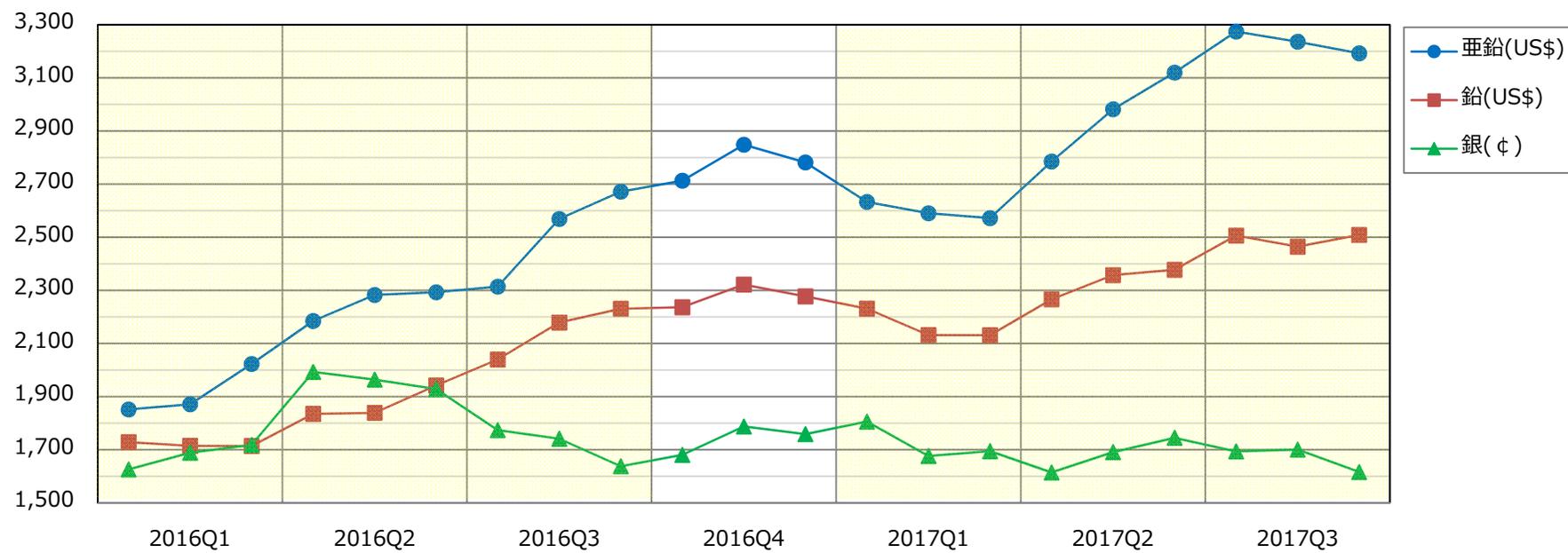
○前年同期比較

・連結営業利益は、前年同期比35.4億円増益の115.0億円となりました。増益の最大要因は、資源セグメントが、CBH社のエンデバー鉱山の減産解除による増産や金属価格の上昇により45.2億円の増益となったことです。加えて環境・リサイクルセグメントも市況の追い風を受け5.0億円の増益となりました。

・結果として、連結経常利益は前年同期比38.9億円増益の114.6億円、連結純利益は35.0億円増益の89.2億円となりました。

連結売上高	1,016	単位:億円
連結営業利益	115.0	
連結経常利益	114.6	
連結純利益	89.2	

1. 収支の状況 (2)市況推移



1. 収支の状況

(3)第3Qの状況(市況・生産量)

		中間 (A)	第3Q (B)	第3Q累計 (A+B)	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,780	3,234	2,932	
	鉛(米\$/t)	2,249	2,493	2,331	
	銀(米\$/toz)	17.0	16.7	16.9	
	円/米\$	111.1	113.0	111.7	
	米\$/豪\$ (1-9月)	0.755	0.789	0.775	
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)	44.9	28.0	72.9	
	鉛製品(千t)	50.1	23.8	73.8	
	電気銀(t)	189	84	274	
資源セグメント CBH社関連	粗鉛処理量 (千t)	エンデバー	162	136	297
		ラスプ	343	178	521
		計	505	314	818
	亜鉛精鉛生産量 (千dmt)	エンデバー	18.0	14.7	32.8
		ラスプ	24.8	14.1	38.9
		計	42.8	28.9	71.7
	鉛精鉛生産量 (千dmt)	エンデバー	11.1	8.4	19.5
		ラスプ	13.0	6.3	19.3
		計	24.1	14.7	38.8

1. 収支の状況

(3)第3Qの状況(収支)

		中間 (A)	第3Q (B)	第3Q累計 (A+B)
売上高(億円)		639	377	1,016
営業利益(億円)	製錬	19.8	22.1	41.9
	資源	28.0	25.1	53.1
	電子部材	3.3	1.2	4.6
	環境・リサイクル	9.1	5.3	14.4
	その他	3.7	1.6	5.3
	調整	△ 0.6	△ 3.6	△ 4.2
	計	63.3	51.7	115.0
経常利益(億円)		63.6	51.0	114.6
純利益(億円)		47.5	41.7	89.2
EBITDA(億円)		91.8	66.2	158.0

1. 収支の状況

(4)10/24公表(通期)比進捗状況

		10/24公表ベース (A)	第3Q累計 (B)	進捗率 (B/A)
売上高(億円)		1,250	1,016	81%
営業利益(億円)	製錬	12.0	41.9	349%
	資源	70.0	53.1	76%
	電子部材	7.0	4.6	65%
	環境・リサイクル	16.0	14.4	90%
	その他	6.0	5.3	88%
	調整	△6.0	△4.2	—
	計	105.0	115.0	110%
経常利益(億円)		105.0	114.6	109%
純利益(億円)		90.0	89.2	99%
EBITDA(億円)		161.2	158.0	98%

1. 収支の状況

(5)前年同期比較(市況・生産量)

			前年同期	第3Q累計	差(実額)	差(%)
市況	亜鉛(米\$/t)		2,229	2,932	703	32
	鉛(米\$/t)		1,914	2,331	417	22
	銀(米\$/toz)		17.9	16.9	△1.0	△5
	円/米\$		106.6	111.7	5.1	5
	米\$/豪\$(1-9月)		0.741	0.775	0.0	5
製錬セグメント 主要製品生産量	亜鉛製品(千t)		70.9	72.9	2.0	3
	鉛製品(千t)		72.2	73.8	1.6	2
	電気銀(t)		329	274	△55	△17
資源セグメント CBH社関連(1-9月)	粗鋅処理量 (千t)	エンデバー	151	297	146	97
		ラスプ	468	521	53	11
		計	619	818	199	32
	亜鉛精鋅生産量 (千dmt)	エンデバー	16.7	32.8	16.1	96
		ラスプ	36.5	38.9	2.4	7
		計	53.2	71.7	18.5	35
	鉛精鋅生産量 (千dmt)	エンデバー	11.1	19.5	8.4	76
		ラスプ	20.8	19.3	△1.5	△7
		計	32.0	38.8	6.8	21

1. 収支の状況

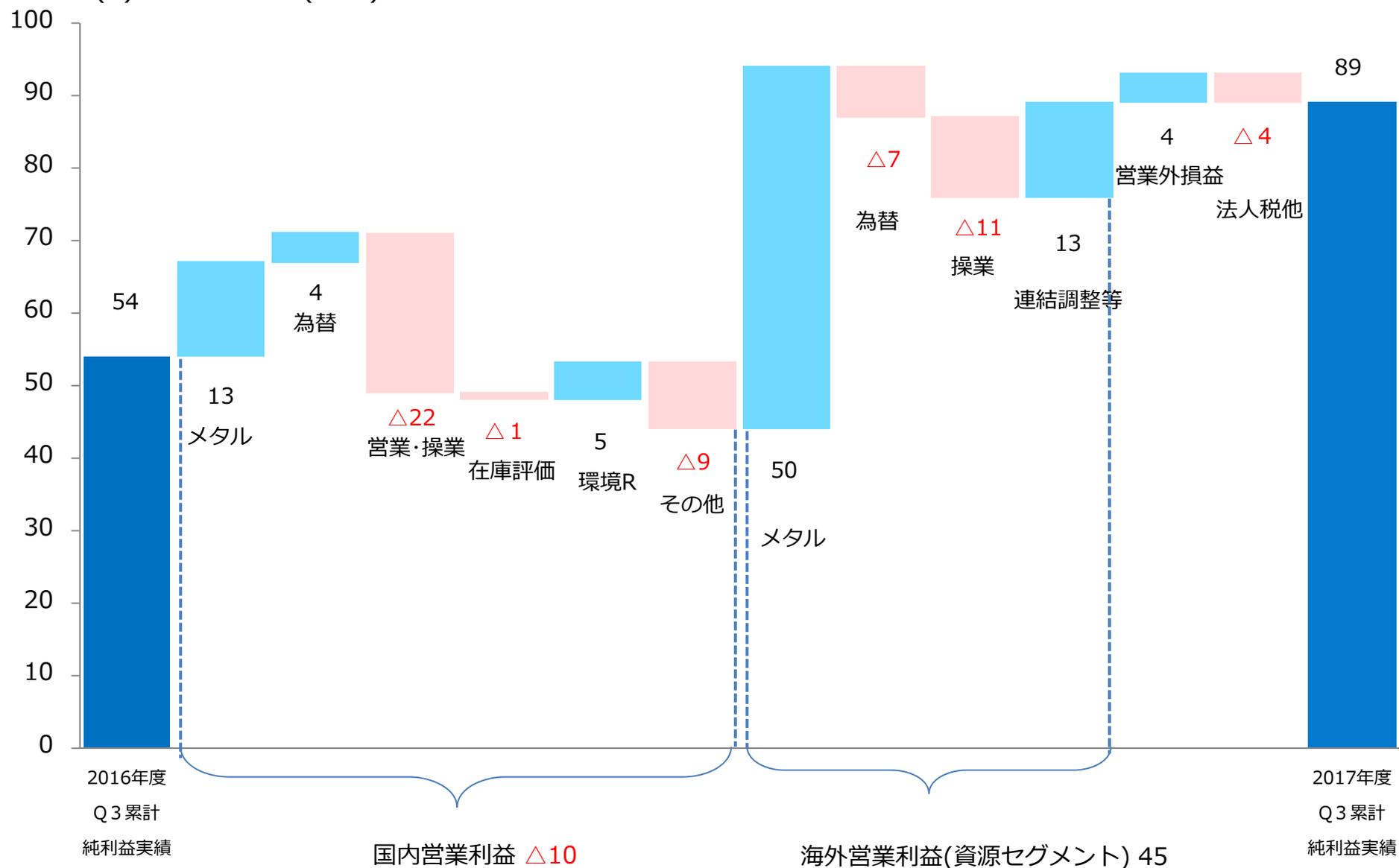
(5)前年同期比較(収支)

			前年同期	第3Q累計	差(実額)	差(%)
収支	売上高(億円)	製錬	618	728	110	18
		資源	60	157	97	162
		電子部材	44	47	3	6
		環境・リサイクル	33	40	7	20
		その他	46	44	△2	△5
		計	802	1,016	214	27
	営業利益(億円)	製錬	54.1	41.9	△12.2	△23
		資源	7.9	53.1	45.2	572
		電子部材	4.8	4.6	△0.2	△5
		環境・リサイクル	9.4	14.4	5.0	53
		その他	5.2	5.3	0.1	2
		調整額	△1.7	△4.2	△2.5	—
		計	79.7	115.0	35.4	44
	経常利益(億円)		75.7	114.6	38.9	51
純利益(億円)		54.2	89.2	35.0	65	
EBITDA(億円)		119.3	158.0	38.7	32	

1. 収支の状況

(5)前年同期比較(収支)

単位：億円



1. 収支の状況

(6)四半期単位比較(市況・生産量)

2017年度		Q1実	Q2実	Q3実	Q4実	累計	
市況	亜鉛(米\$/t)	2,598	2,962	3,234		2,932	
	鉛(米\$/t)	2,165	2,334	2,493		2,331	
	銀(米\$/toz)	17.3	16.8	16.7		16.9	
	円/米\$	111.1	111.0	113.0		111.7	
	米\$/豪\$	0.758	0.751	0.789		0.766	
製錬セグメント	亜鉛製品(千t)	26.7	18.2	28.0		72.9	
主要製品生産量	鉛製品(千t)	25.0	25.0	23.8		73.8	
	電気銀(t)	98	91	84		274	
資源セグメント	粗鉱処理量 (千t)	エンデバー	41	120	136		297
CBH社関連		ラスプ	163	180	178		521
		計	205	300	314		818
	亜鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	4.1	13.9	14.7		32.8
ラスプ		10.7	14.1	14.1		38.9	
計		14.8	28.0	28.9		71.7	
鉛精鉱生産量 (千dmt)	エンデバー	2.5	8.6	8.4		19.5	
	ラスプ	5.9	7.1	6.3		19.3	
	計	8.4	15.7	14.7		38.8	

1. 収支の状況

(6)四半期単位比較(収支)

2017年度			Q1実	Q2実	Q3実	Q4実	累計
売上高(億円)			288	351	377		1,016
営業利益(億円)	製錬	在庫評価損益	△1.2	16.2	8.6		23.6
		上記以外	0.7	4.1	13.5		18.3
		計	△0.5	20.3	22.1		41.9
	資源		1.1	26.9	25.1		53.1
	電子部材		1.7	1.7	1.2		4.6
	環境・リサイクル		4.5	4.6	5.3		14.4
	その他		2.1	1.6	1.6		5.3
	調整		△0.1	△0.5	△3.6		△4.2
	計		8.8	54.6	51.7		115.0
経常利益(億円)			9.5	54.0	51.0		114.6
純利益(億円)			7.4	40.1	41.7		89.2

(ご参考)

2016年度			Q1	Q2	Q3	Q4	累計
売上高(億円)			237	246	319	338	1,140
営業利益(億円)			8.4	18.5	52.8	48.0	127.7
経常利益(億円)			7.1	19.4	49.2	49.7	125.4
純利益(億円)			5.2	14.1	34.9	33.9	88.1

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(資産の部)

単位：億円

			2017年3月末 実績	2017年12月末実績	差(実額)
流動資産	現金・預金		104	102	△2
	受取手形・売掛金		205	239	34
	たな卸資産		381	397	17
	その他		26	71	45
	計		715	809	94
固定資産	有形固定資産		416	407	△9
		内CBH社関係	89	90	0
		(豪\$百万表示)	(106)	(101)	(△5)
	無形固定資産		111	123	12
		内CBH社関係	110	122	12
		(豪\$百万表示)	(131)	(138)	(+8)
	投資その他		55	56	1
	計		582	586	4
資産 合計		1,297	1,395	98	

2. 財務の状況

(1)貸借対照表(負債・純資産の部)

単位：億円

			2017年3月末 実績	2017年12月末実績	差(実額)
負債の部	支払手形・買掛金		67	80	13
	有利子負債	CP	30	80	50
		短期借入金	146	123	△23
		長期借入金	362	338	△24
		有利子負債計	538	541	3
	その他負債		172	167	△5
	計		777	788	11
純資産の部	株主資本	資本金	146	146	－
		資本剰余金・自己株式	99	98	0
		利益剰余金	162	238	76
		株主資本 計	407	482	76
	その他包括利益		113	125	12
	計		520	607	87
負債・純資産 合計			1,297	1,395	98

2. 財務の状況

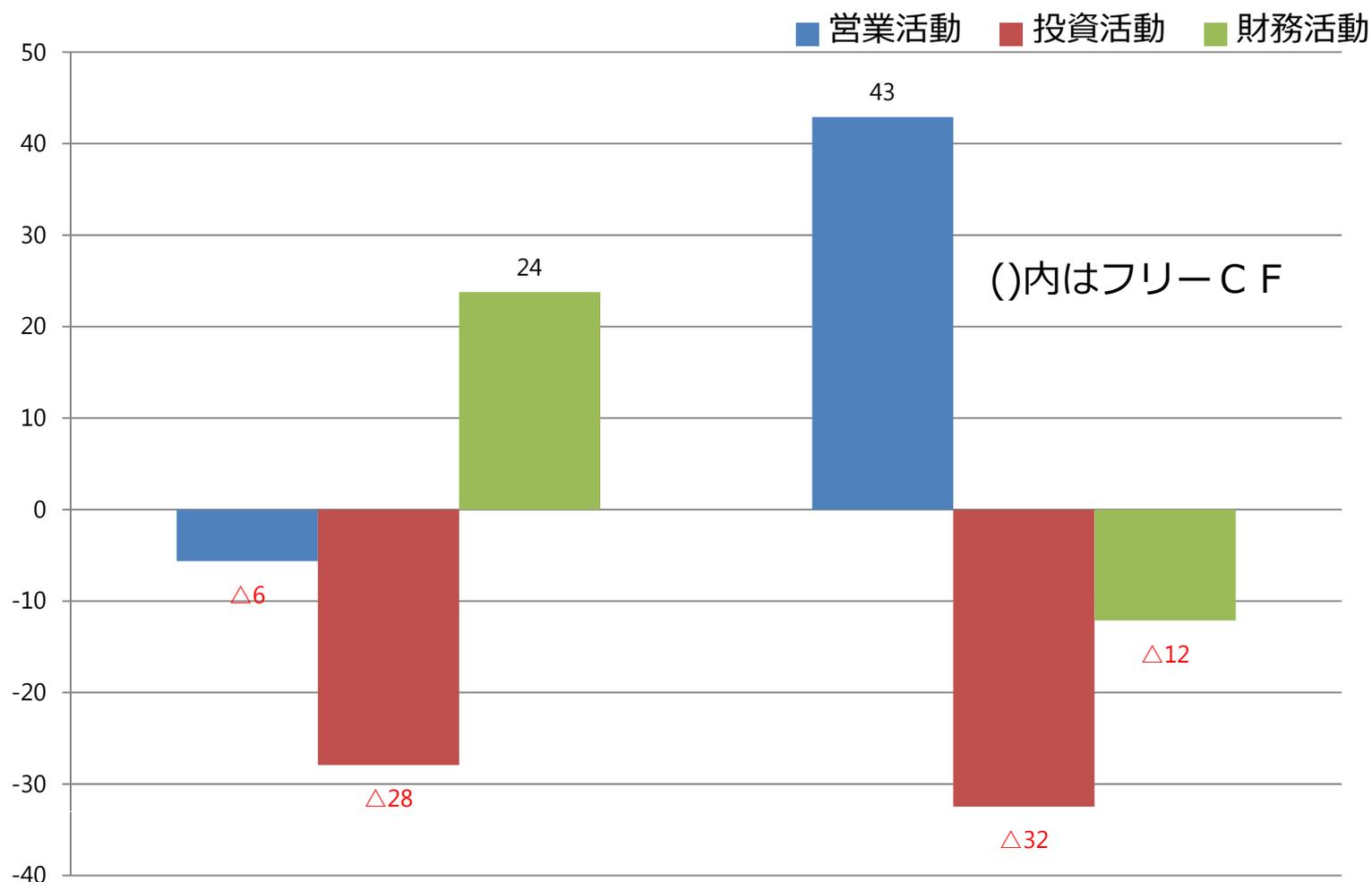
(2)主要財務指標の変化

	前年同期		第3Q累計
自己資本比率	36.9%	↑	43.5%
D/Eレシオ	1.2倍	↓	0.9倍
D/EBITDAレシオ (年換算)	3.7倍	↓	2.6倍
純利益/自己資本(ROE) (年換算)	15.8%	↑	21.1%
純利益/売上高	6.8%	↑	8.8%
売上高/総資産 (年換算)	0.8回転	↑	1.0回転
総資産/自己資本	2.5倍	↑	2.5倍

2. 財務の状況

(3) キャッシュ・フローの推移

単位：億円



前年同期 計 $\Delta 10$ ($\Delta 34$)

2017年度第Q3累計 計 $\Delta 1$ (11)

3. 資源セグメントの状況

前年同期比 +45.2 億円
 ⇒内、CBH社営業利益 +31.8 億円
 (内、市況等他律要因 +40.9 億円)

①エンデバー鉱山

前年同期比 +18.4 億円(内、市況等他律要因 +19.6 億円)
 他律要因を除くと 1.3 億円の減益→増産準備費用の影響で精鉱生産量当たり費用が若干悪化

②ラスプ鉱山

前年同期比 + 12.8 億円(内、市況等他律要因 +21.3 億円)
 他律要因を除くと 8.5 億円の減益→粗鉱処理量の増加や歩留まりの改善は見られたものの、粗鉱品位が悪化

③連結調整等

前年同期比 +13.4 億円⇒前年同期の3カ月ずれ(親子間取引を連結決算期間に合わせる修正；前年同期 +4.7億円→当期+14.0億円)の増益影響が中心

利益(億円)		前年同期	第3Q累計	差(実額)
CBH社営業利益	エンデバー鉱山	0.8	19.1	18.4
	ラスプ鉱山	7.2	20.0	12.8
	その他	0.1	0.7	0.6
	計	8.1	40.0	31.8
*連結調整他		△0.2	13.2	13.4
資源セグメント利益		7.9	53.1	45.2

* 連結調整等：連結部分の減価償却費を含む

II. 2017年度 感応度

	変動幅	2016年度試算		2017年度試算		増減	
		連結営業利益 影響額	内CBH	連結営業利益 影響額	*内CBH	連結営業利益 影響額	内CBH
亜鉛	\$10/t	¥60百万	¥32百万 (豪\$370千)	¥67百万	¥46百万 (豪\$560千)	¥7百万	¥14百万 (豪\$190千)
鉛	\$10/t	¥30百万	¥20百万 (豪\$260千)	¥37百万	¥31百万 (豪\$370千)	¥7百万	¥11百万 (豪\$110千)
円/米\$	1円/米 \$	¥90百万	-	¥80百万	-	△¥10百万	-
米\$/豪\$	1%	豪\$1.4百万	同左	豪\$2.9百万	同左	豪\$1.5百万	同左

連結営業利益影響額には在庫評価損益(先入先出影響等)の影響は含まない。

* 円換算は82.5円/豪\$を使用

尚、CBH社を連結する際に円/豪ドルレートを使用して円換算を行う。したがって、CBH社の豪ドル建損益水準は、連結段階では、最終的に円/豪ドルレートにより決定される。